

アーティストサポートファンドで支援した、 最新のアウトリーチ活動の様子をご報告します。

社会も、そして私たち音楽に関係する人間もコロナ禍で多くのことを学びました。そのひとつが、オンラインによる発信、交流です。とりわけ先進技術を音楽活動に生かすことに積極的なアーティストたちは、従来の音楽の価値観を転換させるような活動を展開しています。また、人間が健康に、幸せを感じながら生きていくために、いかに文化芸術が必要であるかを再認識することもできました。アーティスト一人ひとりが自分の役割、演奏することの意味などを再考する機会ともなりました。ウィズコロナの時代になり、ホールによるコンサート活動などは、かなり以前の状況に戻つつありますが、「生」の音・音楽を、ホールなどのコンサートよりもより近い距離で共有する「音楽アウトリーチ」の活動は、まだまだ以前の状況に戻っているとは言えませんが、コロナ禍での学びを生かしたアプローチが工夫されていることは間違いありません。

藝大での「音楽アウトリーチ」の授業は、ようやく対面の授業となり、コロナ禍以前よりも多くの60名以上の学生が受講しています。ただし、学校現場や高齢者施設等でのアウトリーチ活動の実践には、まだ多くの制限があります。そのような中、今年度も先輩アーティストやマネジメント関係者をゲスト講師として招聘するなど、有意義なキャリア教育となるようさまざまな仕掛けを工夫しています。4月に行った津軽三味線奏者の山下靖喬氏による実演は、学生たちに相当な刺激を与えました。その意味では、プロのアーティストによるアウトリーチ活動が藝大内で実践されていると言えるでしょう。また、この2年間で蓄積した動画収録に関するノウハウを活用して、楽器指導やワークショップ・コンサートの動画を作成し(写真①)、それらを学校現場の子どもたちに広く視聴してもらう活動を展開しています。さらに、上野耕平氏の吹奏楽部の指導(写真②)を藝大生が参観し、専攻をこえて学び合う授業も展開しています。

佐野 靖(東京藝術大学副学長 / 音楽学部教授)



【写真①】 金管五重奏の動画収録の様子



【写真②】 中学校吹奏楽部における上野耕平氏の指導

演奏動画のご案内

多くの会員様の応援を受けて開催してまいりました「ダイナースクラブ アーティストサポートコンサート」も、2020年度は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、ほとんどのコンサートが中止を余儀なくされました。

そのような中、東京藝術大学音楽学部と協力し、学生、卒業生たちの演奏動画をYouTubeに公開しています。動画は“日頃応援いただいている会員の皆様になんとか演奏の様子をお届けしたい”という演奏者達の思いから実施した銀座プレミアムラウンジでの協奏や、音楽アウトリーチ活動など全7篇。ダイナースクラブ公式YouTubeチャンネルでぜひご視聴ください。

1. サックス、ファゴット

ダイナースクラブ アーティストサポートコンサート in 銀座ラウンジ(2020年10月実施)

2. 津軽三味線&尺八による演奏動画

音楽アウトリーチ活動“津軽三味線と尺八の響き” in 福島(2020年6月実施)

3. テノールとピアノの演奏動画

音楽アウトリーチ活動“テノールとピアノの共演”(2020年実施)

YouTube



ダイナースクラブは、これからも才能ある若手アーティストや“音楽アウトリーチ活動”を応援してまいります。
皆様もぜひ「ダイナースクラブ アーティストサポートファンド」やイベント参加を通じてご支援ください！